

事務事業名		長谷堂線道路改良事業		<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input checked="" type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業					
政策体系	政策名	0:1:潤いに満ちた快適な都市環境の創造		事業期間		予算科目					
	施策名	0:2:良好な生活空間の創造				会計	款	項	目	事業	
	基本事業名	0:1:生活道路の整備		<input type="checkbox"/> 単年度のみ	年度~)	01	08	02	03	17	
根拠法令			<input type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始								
所属	部課名	都市整備部建設課		<input checked="" type="checkbox"/> 期間限定複数年度 【計画期間】							
	係名	土木係	電話	0192-27-3111	↓平成19年度~平成22年度						
			内線	315	全体計画欄の総投入量を記入						
事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画(期間限定複数年度のみ)					
<p>市道長谷堂線は、主要地方道大船渡綾里三陸線から長谷堂地区を結ぶ2級市道である。当該区間は、大船渡高等学校や猪川小学校、大船渡第一中学校、気仙光陵支援学校に通う児童・生徒の通学路となっているが、歩道が狭く主要地方道との取付部が差路となっており、通学において危険な状態である。このため歩道整備と併せて5差路の解消を行い、児童・生徒及び地域住民の交通安全の確保を図るものである。</p> <p>本路線の整備は、延長540m・幅員9.5~12.0m(歩道含み)とし、平成19年度に測量設計調査業務L=300m、平成20年度は用地取得(2,022㎡)、補償業務(立木等)、NHKラジオ中継局アンテナ移設業務委託、工事施工(改良289m)だが、他事業との調整により、一部(補償、工事)を21年度に繰り越した。平成21年度は、20繰越分の補償業務(電柱移転等)、工事施工(改良289m舗装66m)と21現年分の補償業務(電柱移転等)、工事施工(改良465.3m舗装474m)を行ったが、補償業務、工事の一部を22年度に繰り越した。</p> <p>本事業の完了は平成22年度の予定である。</p> <p>事業費は、委託料、土地購入費、補償金、工事費、事務費として支出される。</p>						総投入量 (千円)	国庫支出金	177,090			
							都道府県支出金				
							地方債	111,200			
							その他				
							一般財源	15,763			
							事業費計(A)	304,053			
							正規職員従事人数	3			
延べ業務時間	1,888										
人件費計(B)	7,552										
トータルコスト(A)+(B)	311,605										

1 現状把握の部(DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	
手段(主な活動) 前年度実績(前年度に行った主な活動) 20繰越:工事施工L=289m(改良289m舗装66m)、補償(電柱移転等) 21現年:工事施工L=280m(改良200m舗装214m)	今年度計画(今年度に計画している主な活動) 工事施工L=260m(改良265.3m、舗装260m) 補償(電柱移転等)	名称	単位
		ア 用地買収面積	㎡
		イ 施工延長	m
対象(誰、何を対象にしているのか)*人や自然資源等 市道長谷堂線 市道利用者	意図(この事業によって、対象をどう変えるのか) (市道が)拡幅改良舗装される。 (市道利用者により安全に利用してもらう。)	ウ 整備率(計画区間改良済延長/計画総延長)	%
		対象指標(対象の大きさを表す指標)	
		カ 計画総延長	m
結果(基本事業の意図:上位の基本事業にどのように貢献するのか) 安全で快適に移動できる。		キ 主たる利用者数(路線周辺の世帯数×1世帯当り平均人口)	人
		ク	
		成果指標(対象における意図の達成度を表す指標)	
		サ 十分な幅員で舗装された供用開始道路延長	m
		シ	
		ス	

(2) 総事業費・指標等の推移

投入量	事業内訳	単位	年度					
			17年度(実績)	18年度(実績)	19年度(実績)	20年度(実績)	21年度(実績)	22年度(目標)
事業費	国庫支出金	千円				66,576	54,180	56,334
	都道府県支出金	千円						
	地方債	千円				42,100	33,500	35,600
	その他	千円						
	一般財源	千円			8,856	2,289	2,624	1,961
	事業費計(A)	千円	0	0	8,856	110,965	90,304	93,895
	正規職員従事人数	人			2	3	2	2
人件費	延べ業務時間	時間			128	592	584	584
	人件費計(B)	千円	0	0	512	2,368	2,336	2,336
	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	9,368	113,333	92,640	96,231
活動指標	ア	㎡			0	2,022	0	
	イ	m			0	(289)	280	260
	ウ	%			0	0	51.9	100
対象指標	カ	m			540	540	540	540
	キ	人			2,367	2,367	2,367	2367
	ク							
成果指標	サ	m			0	0	280	540
	シ							
	ス							

事務事業ID	1372	事務事業名	長谷堂線道路改良事業
--------	------	-------	------------

(3) 事務事業の環境変化・住民意見等	
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 車両の円滑な通行と交通安全の確保を図るため、地域から道路の拡幅及び歩道の整備を要望されたことにより、平成19年度から事業を開始した。	
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 地域の理解度が進み、協力的になった。	
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 地域から早期完成を強く要望されている。	

2 評価の部(SEE) * 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] → 改良整備により、安全・快適に利用できるため、都市環境の向上につながる。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	公共関与の妥当性 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] → 公共施設の道路整備は行政が行うことが妥当である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] → この市道は、全区間未改良であり、この事業により利用者が安全に利用できるようになるため、適切である。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
有効性 評価	成果の向上余地 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？	<input type="checkbox"/> 向上余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] → 十分な幅員で舗装された道路計画延長となっていることから、これ以上の成果向上の余地が認められない(年度ごとの全区間の整備を行わなければ、この事業の目的が達成されない)。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] → 安全で快適に利用できない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	類似事業との統廃合・連携の可能性 目的を達成するには、この事務事業以外他に方法はないか？類似事業との統廃合ができるか？類似事業との連携を図ることにより、成果の向上が期待できるか？	<input type="checkbox"/> 他に手段がある → (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由] → <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] → 個別事業であり、他に手段はない。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由] →	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
効率性 評価	事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 必要最小限の費用で実施していることから、削減の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
	人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] → 必要最小限で対応していることから、削減の余地はない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由] → <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] → 一般に供する道路であることから、受益者負担になじまない。	3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映

事務事業ID	1372	事務事業名	長谷堂線道路改良事業
--------	------	-------	------------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 工事施工上、障害となる電柱移転に不測の日数を要したため、下記事業について、平成22年度に繰越した。 事業費: 93,895千円 事業内容: 電柱移転補償、工事施工</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 平成21年度予算分(H21 H22繰越予算)で事業完了</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果 左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	建設課長
-------	------

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 工事施工上、障害となる電柱移転に不測の日数を要したため、下記事業について、平成22年度に繰越した。 事業費: 93,895千円 事業内容: 電柱移転補償、工事施工</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は他と重複不可)</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 (<input type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善)</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容) 平成21年度予算分(H21 H22繰越予算)で事業完了</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果 左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
